

第3回 三重先端がんフォーラム

2015年 2月14日(土) 9:00-17:00

会場:三重大学医学部 臨床講義棟2F 臨床第2講義室

代表世話人: 登 勉 (三重大)

世話人: 野阪 哲哉 (三重大)・伊奈田 宏康 (鈴鹿医療科学大)・中山 浩伸 (鈴鹿医療科学大)

問合せ先: 三重大学大学院医学系研究科 登 勉 <TEL>059-231-5161

鈴鹿医療科学大学薬学部・医薬品開発学研究室 中山 浩伸 <TEL> 059-340-0606

個の医療とコンパニオン診断薬

9:00 開会の挨拶 緒方 正人 先生(三重大・医学系研究科長)

(午前の部)

9:10-9:55 『がん分子標的治療薬の開発とコンパニオン診断の課題』

講師:田中 裕 先生(中外製薬株式会社) 座長:野阪 哲哉 先生

9:55-10:40 『コンパニオン診断薬開発を巡る諸問題と今後の展望』

講師:田澤 義明 先生(ロシュ・ダイアグノスティックス株) 座長:中山 浩伸 先生

10:40-11:25 『エピゲノムから考案した大腸癌診断法の確立を目指して』

講師:問山 裕二 先生(三重大・医) 座長:伊奈田 宏康 先生

教育講演

11:30-12:30 『エクソソームを標的としたがんの革新的診断治療の実現』

講師:落谷 孝広 先生(国立がん研究センター) 座長:小比賀 聡 先生(阪大・薬)

昼食&mixing (臨床第1講義室)

(午後の部) 座長:登 勉 先生、田澤 義明 先生

13:30-14:40 『大腸癌領域における個別化医療とコンパニオン診断薬開発の現状と展望』

講師:吉野 孝之 先生(国立がん研究センター東病院)

14:40-15:50 『個の医療のビジネスモデル』 講師:宮田 満 先生(日経BP社特命編集委員)

16:00-16:50 パネルディスカッション:個の医療の実現のために何が必要か?

16:50 閉会の挨拶 半田 哲郎 先生(鈴鹿医療科学大・薬学部長)

17:00 情報交換会 (臨床第1講義室)

参加費無料

アクセスマップ

近鉄名古屋線 江戸橋駅より
徒歩15分

JR、近鉄津駅より三重交通バス
「大学病院」バス停下車 すぐ
「大学病院前」バス停下車徒歩3分

※大学病院方面のバスは、
津駅東口4番バス停より発車



主催: 三重大学医学部・鈴鹿医療科学大学薬学部 共催: 一般社団法人 中外Oncology学術振興会議

後援: 三重県・三重県医師会・三重大学医師会・三重県薬剤師会・三重県病院薬剤師会・三重県臨床検査技師会・
文部科学省がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン「次代を担うがん研究者・医療人養成プラン」

第3回 三重先端がんフォーラム『個の医療とコンパニオン診断薬』

参加申込書

参加ご希望の方はFAXまたはe-mailにてお申し込みください。なお当日参加も可能です。

FAXによる参加申し込み

三重大学医学部検査医学講座(森本)

FAX(059)231-5250

氏名	申込み人数	名
所属先		
メールアドレス		
電話番号		

メールによる参加申し込みおよび問合せ連絡先

鈴鹿医療科学大学・薬学部(中山 浩伸)

nakayamh@icloud.com

フォーラムに関する事務局からの連絡はメールを利用します。